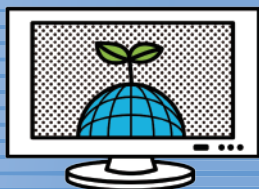
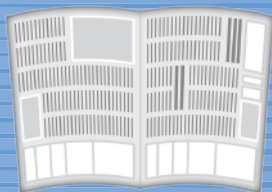


平成23年度 目白大学 桐和祭シンポジウム

「大震災と社会情報、地域メディア」

～そのとき地域のメディアはどう動いたのか～

被災したまさにその現場において、どのような情報が必要とされ、実際にいかなる情報が流通したのか、そのとき、地域新聞、コミュニティFM、ケーブルテレビといった地域のメディアはどう動き、どのような役割を果たしたのか。災害時における社会情報（災害情報、生活情報）と地域メディアの役割とその現実、今後に向けたあり方を探ります。



● **参加無料／申込不要** ※どなたでも入場できます

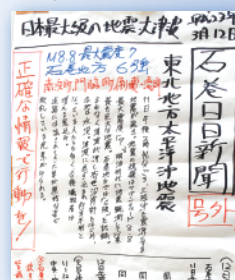
● **日 時**：平成23年 **10月22日(土)**
13時00分～15時00分（開場12時45分）

● **場 所**：目白大学新宿キャンパス 研心館

● **報告者&：****石巻日日新聞**
パネリスト 近江弘一氏（代表取締役社長）

いわき市民コミュニティ放送
安倍正明氏（取締役局長）

宮城ケーブルテレビ
設楽泰久氏（取締役事業統括部長）



● **コメンテーター**：平塚千尋氏（元立正大学教授、立正大学・日本大学 非常勤講師）

● **司会・進行**：内田康人（目白大学社会学部社会情報学科 准教授）

● **主 催**：目白大学

● **企画・運営**：目白大学 桐和祭シンポジウム準備委員会
目白大学 社会学部 社会情報学科

● **後 援**：総務省、新宿区、日本社会情報学会、日本災害情報学会
日本マス・コミュニケーション学会

● **協 力**：NPO法人いしのまき環境ネット、(株)角川マガジンス、(株)紀伊國屋書店
(株)三陸新報社、社団法人日本ケーブルテレビ連盟、(株)芳林堂書店